



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党  
八千代市議団  
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>

日本共産党八千代市議団メール：[kyousan@jcp-yachiyo.jp](mailto:kyousan@jcp-yachiyo.jp)



第621号  
2024年1月22日

発行  
日本共産党  
八千代市議会議員団  
八千代市大和田新田  
312-5

## 「補聴器購入費助成を求める請願」に黙って反対!?

八千代市12月定例議会において、「全日本年金者組合」、「全国生活と健康を守る会連合会」の両団体から「難聴者への補聴器購入費用の助成を求める請願」および「補聴器購入（加齢性難聴者）助成制度の創設を求める請願」が出されました。

補聴器購入費助成を求める請願は、これまでに何度も提出されていますが、福祉常任委員会でも本会議でも、自民・保守系、公明などの反対により、その都度否決されてしまい、「願い」が踏みにじられています。

これまでも請願者たちは議員が否決する理由を述べてほしいと求めていました。しかし、今回も反対する理由を述べた議員はいませんでした。黙って反対することは市民と議会を無視することです。こんな八千代市議会でいいのでしょうか。

## 補聴器購入費の助成で高齢者が元気に!

物価高騰のなか、高齢者が補聴器を購入しようとしても高すぎて購入に至っていないのが実態です。日本では、1900万人の難聴者がいますが、補聴器を使用している人は18%に過ぎません。

高齢者の難聴は、単に「聞こえない」というだけでなく、他者とコミュニケーションが困難になり、社会からの孤立を招くだけでなく、認知機能が衰えていくともいわれています。

さらに高齢難聴者が再雇用されたり、買い物や様々なところに出かけたりして元気になるれば経済効果が生まれ、医療費の減少にもつながります。支援はまさに一石二鳥、三鳥です。



## 全国で広がる助成制度を八千代市でも

千葉県内の補聴器購入費助成制度は、浦安市、船橋市、印西市、鎌ヶ谷市で実施。全国で218自治体に広がっています。補聴器の助成額は2万円から3万5000円ほどです。東京都港区では13万7000円です。

助成制度をスタートした初年度は予算がかかりますが、その後は歳出が少なくなります。例えば印西市では2021年(スタート時)は122件で244万円。2022年度は85件で170万円です。

日本共産党市議団は、憲法25条「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」にも則り、八千代市でも補聴器購入費助成制度のすみやかな実現に向けて皆さんと力を合わせて取り組んでいきます。